令和5年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【2年目】

報告日　2025年11月25日

ＰＴＡ名		静岡県立沼津特別支援学校 伊豆田方分校ＰＴＡ
学校	対　象	☐視覚障害 ☐聴覚障害 ☑知的障害 ☐肢体不自由 ☐病弱
	設 置 部	☐幼稚部 ☐小学部 ☐中学部 ☑高等部
	全校児童・生徒数	39

1. 使用状況

寄贈物品名	サウンドブロック
使用学年及び人数	全学年
使用頻度	年に数回
使用状況	音楽の授業でリズム打ちの活動や、総合文化部の音楽的活動で使用している。
物品の使用による変化や効果	音が共鳴するため豊かに鳴り響くのを生徒たちは楽しんでいた。写真のように二人で合わせたり、曲に合わせてメロディを演奏したりした。 各音を独立して(バラバラにして)使用できるため、音を担当して演奏することができ、また、トーンチャイム(R2寄贈)の振り出して音を出す楽器との違いを楽しむこともできた。
今後の活用の見通しや課題	毎年計画に入れて実施することで、器楽さらには音楽に親しむ心を育みたい。 ICTを活用し、生徒が憧れる演奏を目指した取り組みを試みたい。
その他希望や所感など	

2. 活用の様子

・初めて音を出した時、「きれいな音ですね。」と感じたままの思いを口にしていた。
・音を出すことに慣れてくると「〇〇(曲名)は演奏できますか？」とチャレンジしたい気持ちを伝えてきた。
・他の生徒が演奏するトーンチャイム(R2寄贈)の音との違いを感じながら、音を出している様子があった。